



第 78 回 体育祭 スローガン『力戦奮闘』 - 全力を注いでカー杯戦うこと -

体育祭練習が始まり、練習のある日は朝早くから、体育委員の皆さんがラインを引いたり、道具を出したり、救護用のテントを立てたりと協力して準備をしてくれています。ありがとうございます。

5/20(火)1,2時間目は、今年度はじめての全校生徒参加の全体練習でした。当日は風が強く、日差しも厳しい状況の中で、体育祭実行委員長からの説明で開会式、閉会式など全体での動きの確認を行いました。委員長の的確な指示に全校生徒が協力して動いている事に驚きました。700人近い集団が限られた時間の中で計画していた練習を行うことは本当に大変なことです。

学年練習においても、体育委員を中心にどうしたらうまくできるのか話し合いながら取り組んでいる場面を目にしました。特に、体育委員をサポートする人(フォロワー)が練習を重ねる度に増えているのには、みなさんの意識の高さに感心しました。

体育祭では、結果も大事ですが日々試行錯誤しながら練習に取り組み、成長しているみなさんの姿を見ることを本当に楽しみにしています。

体育祭に向けて、私からみなさんへのメッセージです。

「努力はたし算、協力はかけ算」

努力は、一つ一つ足していくもの。足して積んだ分は消えない。"天才とは1%のひらめきと 99%の努力である"と言われるように、どんな天才でも成功者でも、日々積み上げる努力があったということ。

毎日2ずつ3日頑張れば $2+2+2=6$ になります。

協力は、例えば3人が2ずつ頑張れば $2 \times 2 \times 2 = 8$ 。4人なら $2 \times 2 \times 2 \times 2 = 16$ になる。皆が協力すれば、個人のたし算では得られない力になります。でも一人でも協力しない人がいると $2 \times 2 \times 0 = 0$ で無くなってしまいます。

勉強もスポーツも毎日コツコツと努力すれば、その分、努力が積み重なって自分の力がついていきます。もちろん壁にぶつかることもあるので単純に足し算ということにはならないのかもしれませんが、継続していくことでそれが自分の力になっていくことは間違いありません。何か夢や目標があってもそれに向かって努力しないならば何も始まりません。

体育祭まで限られた時間をさらに成長するために、残された時間で心を一つにして協力する集団の力が求められています。生徒の手による体育祭です。「皆さんが一つの目的に向う一生懸命な姿はカッコいい」です。

感動や達成感は「やったひと」にしか分かりません。ぜひ、生徒のみなさん、底力を見せて下さい。

3年生 京都・奈良への修学旅行5月14日(水)~16日(金) お疲れ様でした

この旅のスローガンは、『京、好きに祭りました。』修学旅行編~自立の中の5箇条~(社会常識・礼儀・時間・人間性・お金)です。この旅行中は、天気には恵まれましたが、27度を超える暑さと京都・奈良には多くの外国人、修学旅行生の観光と重なり、自分たちの計画を進める上で様々な課題に直面しました。それでも時間を意識して行動し、予定通りのプログラムを終えて、全員が一緒に帰ってこれました。旅の中で、体調を崩す仲間に寄り添う人や困っている人に声をかける人、時間に遅れる場合は先生に連絡するなど素晴らしい場面を目にしました。実行委員長がしおりで次のような言葉を伝えてくれました。

「自ら進んで行動し、いつもより少し勇気を出してリーダーシップを取ったり、サポートしたりしてみることで新たな自分が見つかるかもしれません。」

この言葉のように、旅行を通して3年生のみなさんがより成長して、頼もしく感じました。経験したことを次なる学び(成長)につなげて欲しいです。

